

レッツ ICT

校内研究便り ③
令和元年7月 4日
研究推進委員

1 研究進行状況

5月22日に4年生の国語、6月5日に6年生の国語、6月19日に5年生の理科で研究授業が終わりました。授業者の先生、および各分科会の先生方、運動会等の忙しい中、ご準備ありがとうございました。

【4年国語「写真をもとに話そう」】

主に表現力の向上を目指して、国語の授業を行いました。

描かれている絵を見て、伝えたい内容をスピーチメモにするという授業でした。写真ツールを使い、絵を拡大して描かれている人の表情や細かい部分を見ることができました。印刷では、大きさに限界がありますが、iPadを使うと楽に拡大ができますね。また、友達のスピーチを聞いて、どこのお話をしているか絵に○を付けていました。実際のペンでは、書き直すのが難しいですが、iPad上では、すぐに○がつけられ、繰り返し描いたり消したりすることができて便利です。ICT 機器を使う必然性が生まれていました。

【6年国語「グループで話し合おう」】

主に表現力の向上を目指して、国語の授業を行いました。

「学校をよりよくするためにできること」をテーマに話し合いをし、学級の考えをまとめていくという最終目標に向けて、児童一人一人が自分の意見をロイロノートにまとめ、グループで話し合いをする授業でした。自分の考えの根拠となることを写真や動画に撮り、プレゼンをする際に提示することができるようにしていました。6年生の児童は、当たり前のようにiPadを使いこなしていました。

【5年理科「メダカのたんじょう」】

主に思考力・表現力の向上を目指して、理科の授業を行いました。

メダカの雄と雌を見分けるポイントは何か？を知るために、インターネットで情報を集めました。一つのサイトの情報だけでは、信頼性に欠けるため、複数のサイトで検索したり、友達の調べた結果を共有したりすることで、情報の正確性を確認しました。また、ノートに書いた自分の結果を写真に撮りロイロノートの「提出」を活用することで、学級全体で結果を共有しやすくする工夫をしました。この使い方は、他の教科でも利用できそうです。最後に、本物のメダカを児童に渡し、学習したことを確かめました。児童は、背ビレと尻ビレに着目し、雄か雌かを判別していました。生き物など動くものを観察する際、児童は自然と写真や動画で撮って、観察のツールとしてiPadを使っていました。

2. 研究発表会に向けて夏休み中にやっておきたいこと

①当日の教材選定【各学年】

- ・児童につけさせたい力および教科は7月までの授業と同じが望ましいです。

②指導案関係【N・M】

(1) 7月までの指導案の完成

- ・各学年授業が終わりましたら、忘れないうちに『成果と課題』を入力してください。

(2) 当日指導案のひな型案

- ・当日の指導案のひな型を提案します。

③リーフレット作成（印刷前）【S・N】

- ・今までの授業で撮った写真は、教育活動環境へ入れてください。リーフレットは教育活動環境で作成をお願いします。9月以降のiPadの使い方も載せる予定です。

○主な内容…表紙・研究構想図・授業内でのiPadの使い方

授業以外でのiPadの使い方・裏表紙

○9月以降のiPad使用予定…・期間限定で5、6年一人一台常備。

- ・先生方の得意な教科でiPadを使用する。 など

④案内状1次作成（9月送付）（2次は12月に送付予定）【山本】

- ・内容は同じで、2次はカラーで印刷予定です。

⑤体育館用パネル案検討【C・K】 ・電子黒板及びパネル使用

- ・7月までの授業をパネル2枚程度でまとまる予定です。見本を作成するので、参考にしてください。（予定では、A4カラーで作成し、印刷会社でパネル台の大きさにしてもらおうと思っています。）

- ・電子黒板でICT機器の整備、保管方法。授業以外での使い方。など

⑥研究構想図【K・M】

⑦発表用原稿およびスライド案【K・C】

現在、思い当たるものをあげています。できるだけ、時間がかかりそうなものは、夏休み中にできるように考えています。今までのご経験とお知恵をお貸しください。よろしくお願いします。